

お客様・パートナー様各位

fusion_place 3.2

リリースのご案内

2015年1月5日
株式会社フュージョンズ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。
本日、fusion_place の新バージョン「3.2」をリリース致しましたことをご知らせ申し上げます。

記

1. リリースの位置づけ

本リリースは、一般向きリリースです。

2. ご提供方法

弊社（contact@fusions.co.jp）にお問い合わせください。お試しにご利用になる場合は、試用ページ（<http://www.fusions.co.jp/products/trial/>）からインストーラをダウンロード頂けます。試用許諾条件・使用許諾条件とも、旧バージョンから変更ありません。既存のバージョンからのアップデートは大変簡単です。弊社担当にご相談下さい。

3. 主な機能改善点

- ① リクエスタ（コマンドラインツール）にて、業務プロセスのワークスペースに対する「共有作業版データの取込」を実行できるようにしました。これにより、実績データをリクエスタでインポートした後に共有作業版データの取込も引き続き自動実行することができ、運用負荷の削減に結びつきます。#268
- ② ラベルに使用できない特殊文字を大幅に削減しました。具体的には、「カンマ」「シングルクォート」「空白」以外の特殊文字を使用可能としました。#276

4. インストール方法

(クラウドでご利用の場合、インストールは必要ありません。)

インストール手続き自体は旧バージョン(3.1 以前) と変わりませんが、インストールの前に、旧バージョンでお使いのデータベースをバックアップするとともに旧版のソフトウェアをアンインストールして頂く必要があります。詳細は、本リリースのインストーラに同梱されているユーザマニュアル(fusionplace-usermanual.chm)の以下の項目をご参照下さい：

「fusion_place をセットアップする」

> 「02. セットアップ手続き」

> 「04. fusion_place をバージョンアップする際の手続き」

また、インストール後、ユーザが fusion_place にログインする最初のタイミングで、データベースが最新のレイアウトに移行されます。移行処理は完全に自動的に行われますので、ユーザが手を煩わせる必要はありませんが、以下の点にご留意下さい。

(ア) データベースに含まれるデータ量が大きい場合、移行処理に数分かかることがあります。

(イ) 移行されたデータベースファイル群を、もとのバージョンで使用できるレイアウトに戻すことはできません。

以上